



ID: 1234

科目名	解剖学【26年度生用】			コード			
英語表記	Anatomy						
担当教員名	大金 朱音			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	後期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
解剖学は基礎医学の一つであり、人体の構造について学ぶ学問である。人体の中から特に運動に関わる骨、関節、筋などの運動器および肺、心臓などの呼吸循環器を中心として、構造的特徴について解説する。また、動きの特性や構造的原因によって発生するスポーツ障害についても学習し理解する。							
到達目標							
人体の形態や構造を学ぶことによって、ヒトの身体活動の特徴を分析し、考察できる能力を身につけることを目標とする。さらに、運動によって生じる外傷や障害についても学習し、その予防方法を理解することを目指す。							
授業計画							
第1回	解剖学について						
第2回	骨、関節、筋						
第3回	柔軟性・筋カトレーニング						
第4回	骨盤と下肢帯						
第5回	膝の運動と筋						
第6回	下腿と足						
第7回	背部、腹部の筋						
第8回	肩の運動と筋						
第9回	肘関節						
第10回	手関節						
第11回	内臓(消化器、内分泌器)						
第12回	呼吸循環系(呼吸器、心臓)						
第13回	神経系(脊髄、脳、末梢神経)						
第14回	感覚器(視覚器、平衡感覚器)						
第15回	総括						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席、授業態度、レポート、試験を総合的に判断して評価する			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10	10	40	40
授業外学習			テキスト、教材				
			必要に応じて資料を配布する				
参考書			受講生へのメッセージ				
Frédéric Delavier著、白木 仁他訳「目でみる筋カトレーニングの解剖学—ひと目でわかる強化部位と筋名」大修館書店 Joseph E. Donnelly著、福林 徹他訳「動きでわかる解剖と機能」医道の日本社							
キーワード							